

# JAPAN ICOMOS / INFORMATION

## INTERNATIONAL COUNCIL ON MONUMENTS AND SITES JAPANESE NATIONAL COMMITTEE 日本イコモス国内委員会

8期—10号



2012.06.10

### 目次◆CONTENTS

はじめに／西村幸夫 01  
From the President / Yukio NISHIMURA

伊藤延男先生のGazzola賞受賞を祝う会、開催される／事務局 02  
Celebration for the Gazzola Prize Laureate Dr. Nobuo Ito / Secretariat Office

2012年次第1回拡大理事会報告(3/10)／山田幸正 03  
The Executive Board Meeting, 10 March 2012 / Yukimasa YAMADA

稼働中の歴史的産業施設の世界遺産登録に関する要望書提出について／事務局 06  
Submission of an Opinion Paper on the World Heritage Nomination of the Historic Industrial Facilities in Operation / Secretariat Office

世界遺産条約40周年を巡る専門家予備会合、2月16日に開催／西村幸夫 08  
International Expert Meeting on the 40th Anniversary of the World Heritage Convention / Yukio NISHIMURA

日本イコモス国内委員会研究会報告(3/10)『武家の古都・鎌倉』と『富士山』の世界文化遺産推薦について／山梨県・静岡県、神奈川県・鎌倉市 09  
Japan ICOMOS Study Session on the World Heritage Nomination of "Kamakura, Home of the Samurai" and "Fujisan"

第七小委員会報告 世界遺産・白川郷の合掌集落における駐車場問題を視察  
／西村幸夫 11  
Report of the 7th Subcommittee of Japan ICOMOS / Yukio NISHIMURA

ISCARSAH リマ会議およびTERRA2012 報告／花里利一 12  
Report on the meeting of ISC on Analysis and Restoration of Structures of Architectural Heritage and TERRA2012 / Toshikazu HANAZATO

百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録をめざして国際シンポジウムを開催／百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議 13  
Hosting the 1st International Symposium on the Promotion of Mozu-Furuichi Kofun for World Cultural Heritage Inscription / Conference Headquarters for the Promotion of Mozu-Furuichi Kofun for World Cultural Heritage

「文化財ドクター派遣事業」一東日本大震災後の歴史的建造物保存に向けた活動一  
／大橋竜太 15  
Project for the Dispatch of Cultural Properties Doctors / Ryuta OHASHI

インタビュー：ICOMOS 国際専門家往来 6. ユッカ・ヨキレット氏  
／内藤秋枝 ユミイザベル 16  
Interview 6. Dr. Jukka Jokilehto / Yumi Isabelle NAITO-AKIEDA

■会員からの声 Posting from Members  
ル・コルビュジエ作品の世界遺産登録推薦の動きに関して／山崎正史 17  
A Note on the World Heritage Nomination of the "Architectural Works of Le Corbusier" / Masafumi YAMASAKI  
スイスの「杭上住居群」から学ぶこと／縄文遺跡群世界遺産登録推進本部 18  
Learn from "Prehistoric Pile Dwellings around the Alps" / Headquarters for the Promotion of Jomon Archaeological Sites as World Heritage  
文化遺産としての「タイタニック号」～事故から100年・ベルファストからの報告～  
／佐滝剛弘 20  
RMS Titanic as Cultural Heritage / Yoshihiro SATAKI

■お知らせ Announcements 21  
文部科学省文化審議会の再編について／事務局  
Reorganization of the Council for Cultural Affairs / Secretariat Office

事務局日誌 Diary 22

はじめに  
西村幸夫



前野まさる 画

このところ国内の文化遺産を巡る仕組みに関していくつか重要な動きがありました。

ひとつは、この3月23日に内閣官房に事務局を持つ「産業遺産の世界遺産登録等に係る関係省庁連絡会議」において稼働中の産業遺産に関して、文化財保護法以外の法制度まで用いて、世界遺産登録へ向けた動きを加速することが決まったことです。このこと自体は良い方向なのですが、稼働資産の評価に関して国内の専門家の意見が軽視されるようなことがないように、さらに資産のOUVが確実に守られるようにという点に関して若干の懸念があり、関係各位に対して日本イコモスとしての見解と要望を3月5日付けで発出したところでした。これに関しては、本誌の記事にも取り上げていますので、ご覧ください。

また、もう一つは、3月12日に文化審議会において、これまで文化財分科会の下部にもうけられていた世界遺産特別委員会をあらたに独立させ、世界遺産・無形文化遺産部会を立ち上げ、そのもとに世界遺産特別委員会が置かれるという形に変更になったことです。この部会、特別委員会共に日本イコモスのメンバーが多く委員として委嘱されています。ますます日本イコモスの活動がひろがってきているのです。この件に関して、本誌のなかで文化審議会の新しい組織図を紹介しています。

この夏から秋にかけては、イコモスによる富士山と鎌倉の現地視察・調査が行われる予定です。日本が世界遺産条約を批准して20周年を記念する記念誌の編集も文化庁の主導によって進んでいるようです。

また、暑い夏になりそうです。

# 事務局日誌

(2012年2月11日～2012年5月10日)



- 2/14 奈良女子大学より、「平成23年度防災・日本再生シンポジウム 古都奈良の都市防災」報告書を受領。
- 2/16 「伊藤延男先生のGazzola賞受賞を祝う会」を学士会館（東京）にて開催。  
日本ユネスコ協会連盟より『世界遺産年報2012』を受領。  
水戸市教育委員会より「近世日本の学問・教育と水戸藩 III ー世界遺産暫定一覧表記載資産候補「近世の教育遺産」に係る平成23年度調査・研究報告書ー」を受領。
- 2/18 シンポジウム「20世紀建築と世界遺産 ーシリアルノミネーションにおけるOUVの議論をめぐってー」をISC20C、国立西洋美術館、日本イコモス国内委員会で共催。
- 3/2 定例会議を開き、第1回拡大理事会と研究会の内容等について協議。
- 3/5 「我が国の文化遺産保護政策の進め方に関する見解と要望 ー稼動中の歴史的産業施設の世界遺産登録の問題についてー」を関連省庁の閣僚宛てに送付。  
[JAPAN ICOMOS INFORMATION] 第8期9号発行、会員に順次発送。  
ユネスコ・アジア文化センターより、「ACCU news No.384」を受領。
- 3/9 ユネスコ・アジア文化センター文化遺産保護協力事務所より、「文化遺産ニュースVOI.24」を受領。
- 3/10 日本イコモス国内委員会2012年度第1回拡大理事会、および研究会「『武家の古都・鎌倉』と『富士山』の世界文化遺産推薦について」を開催。研究会には33名が参加。
- 3/30 日本コントラクト・ブリッジより、寄付金10万円を受領。  
関西大学文化財保存修復研究拠点より「Semawy Menu Volume 3」、「Newsletter No.4」を受領。  
ユネスコ・アジア文化センター文化遺産保護協力事務所より、「Training Course on Cultural Heritage Protection in the Asia-Pacific Region 2011 -Preservation and Restoration of Wooden Structures-」、「The Workshop 2011 for Protection of Cultural Heritage in Ulaanbaatar, Mongolia」、「Training Course on Cultural Heritage Protection in Asia and the Pacific 2011 -Indonesia-」、International Conference 「Human Resources Development for the Transmission of Traditional Skills: National Approaches and their Application to Stone and Brick」、「ACCU Nara International Correspondent Eighth and Ninth Regular Report」を受領。
- 4/9 筑波大学大学院人間総合科学研究科世界遺産専攻/世界文化遺産学専攻 国際交渉力強化プログラムより、「What is "heritage" for the Hungduan people? Significance of a World Heritage landscape for local lives」を受領。
- 4/17 宗像・沖ノ島と関連遺産群世界遺産推進会議より、「『宗像・沖ノ島と関連遺産群』研究報告I」を受領。
- 4/24 縄文遺跡群世界遺産登録推進本部より、「『縄文遺跡群世界遺産登録推進国際シンポジウム』記録集」を受領。
- 4/25 広報企画会議を開き、インフォメーション誌8期10号の編集方針を協議。
- 5/8 東京文化財研究所より、「TOBUNKEN NEWS No.47」、「TOBUNKEN NEWS No.48」、「TOBUNKEN NEWS DIGEST No.11」を受領。  
日本イコモス国内委員会第7小委員会による、「世界遺産・白川郷の合掌集落における交通問題について」(5月7日付文書)を岐阜県白川村村長宛てに送付。
- 5/10 文化遺産国際協力コンソーシアムより、「平成23年度総会資料」『文化遺産国際協力コンソーシアムパンフレット2011年度(日・英)』『文化遺産国際協力事業紹介冊子2011年度(日・英)』『ナン・マドール遺跡 パンフレット(日・英)』『ミクロネシア連邦ナン・マドール遺跡現状調査報告書』『協力相手国調査 アルメニア共和国調査報告書』『文化遺産国際協力情報資源共有化に関する報告書』『イリーナ・ポコバユネスコ事務局長講演記録「ユネスコの文化遺産保護政策」』を受領。

## 日本イコモス国内委員会 団体会員（代表者）

佐渡市（高野宏一郎）

縄文遺跡群世界遺産登録推進本部（三村申吾）

百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議（松井一郎）

## 日本イコモス国内委員会 維持会員（代表者）

株式会社 尾田組（尾田芳信）

株式会社 鴻池組（薫田守弘）

株式会社 都市環境研究所（小出和郎）

株式会社 プレック研究所（杉尾伸太郎）

株式会社 文化財保存計画協会（矢野和之）

株式会社 トリアド工房（伊藤民郎）

「国宝松本城を世界遺産に」推進委員会（菅谷 昭）

西武建設株式会社（安藤博雄）

株式会社 小林石材工業（小林美和）

「善光寺の世界遺産登録をすすめる会」（加藤久雄）

株式会社 丹青社（渡辺 亮）

株式会社 ゴールデン佐渡（澤邊一郎）

(敬称略・順不同)